

繁盛

Navi

ナビ

10
October

第61号
2015年10月23日発行

編集：布留川

歳時記

踊らにや そんそん

月日が経つのも早いもので、今年も残すところあとカレンダー2枚となりました。朝夕すっかり冷え込む日が多くなってきましたが、いかがお過ごしでしょうか？

景気について黒田日銀総裁は「緩やかな景気回復期」とおっしゃっていますが、景気回復を実感できず、むしろお客様来店頻度が減つてきたり、価格に対してもシビアになっているように感じます。

消費税10%への引き上げに関しては、食糧品は軽減税率で据え置かれる可能性が大きくなってきましたが、外食に関しては引き上げられる見込みです。それにより、ビール類に関する酒税の統一化は見送る見通しとなりました。

日本の場合、政治家は国民に目を向けず、選挙ばかりを気にしているの、なかなかしつかりした政策をうてていないのが情けないです。

そんなむずかしい話はさておき、飲食業界の厳しさは増しているのが現実です。特に居酒屋関係、接客業態（クラブ、パブなど）は大変厳しい状態が続いています。

なぜ売れなくなったのかと考えると、
1. ネットによりコミュニケーションの取り方が変わった

2. 集まる場所の分散ーコーヒーショップや低価格飲食店（日高屋など）、そして家ー

3. **料理、接客、価格に対する魅力度の低下**

4. サラリーマンの方々のお小遣いの減少などの影響が出ていると考えられます。

しかし、しれに反して賑わうイベントはこ

最近どんどん増えています。

各町ごとに秋から冬にかけては町興しのイベント真つ盛りです。

特に昨年あたりからハロウィンがバレンタインを抜いて最高の経済効果をあげています。欧米では子供メインのお祭りですが、日本では仮装する若者のイベントとして大きくなっています。お祭り好きな日本人。クリスマスに次ぐ大きなイベントに育ちそうです。

今後もボージョレ・ヌーボー、クリスマス、お正月、そして年末年始の忘年会や新年会と目白押しです。

つい最近終了したラグビーのワールドカップでは、にわかラグビーファンが一気に増えたのではないのでしょうか？五郎丸選手のあのポーズは、お茶の間の話題を独占しました。

今話題のニュースやイベントにいち早く乗って、店内を盛り上げるべきです。

夏の四国の愛媛に「阿波踊り」があります。踊るあほうに 見るあほう

どうせ見るなら 踊らにやそんそん

(どうせ暇なら やらなきや そんそん)

※そんは損です

居酒屋であろうと、レストラン、クラブであろうと、**絶えずお客様集客のイベントを仕掛ける必要があります。**

++ハロウィン++

行われる、10月31日に起る。ケルト人がこの祭りの起源。毎年古くから行われてきた。秋の収穫祭。もともとは悪魔の味。



++ボジョレー・ヌーボー++

地方のブルゴーニュ地方で造られた新酒(ボジョレー)のことです。フランスのブルゴーニュ地方で造られた新酒(ボジョレー)のことです。解禁日は、毎年11月第3木曜日と決まっています。今年11月19日です。

